

N10-3S端子板 施工説明書

N10-3S端子板は、ビル・マンション等の配線盤(MDF・IDF)内に設置して、引込ケーブルの成端や構内ケーブルの接続に使用する10回線端子板です。施工の前にこの説明書をよくお読みになり正しくお使いください。

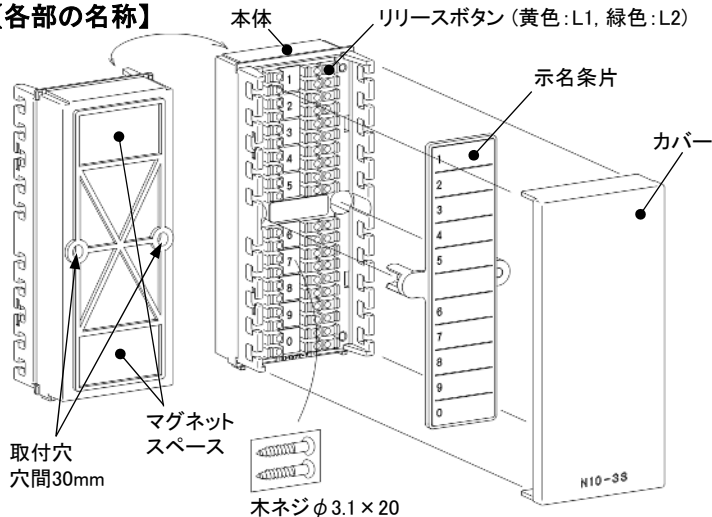
警告

- 本製品を分解、改造しないでください。火災、感電の原因となることがあります。
- 濡れた手で本製品やケーブルに触らないでください。本製品が回線に接続されている時には、感電する恐れがあります。
- 本製品内部に液体、金属などの異物が入らないようにしてください。火災、感電、故障の原因となることがあります。
- 本製品を通信回線の接続以外の用途には使用しないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。

注意

- 本製品を水分や湿気が多い場所、直射日光の当たる場所、ほこりや湯煙などの多い場所に設置、保管をしないでください。故障の原因となることがあります。
- 本製品を不安定な場所への設置、保管をしないでください。落下により故障、破損の原因となることがあります。
- 本製品に強い振動や衝撃を与えないでください。故障、破損などの原因となることがあります。
- 配線には必ず心線径0.4~0.9の単銅線を使用してください。それ以外の電線を使用した場合は故障、破損などの原因となることがあります。

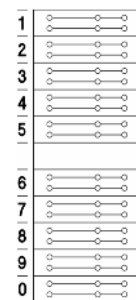
【各部の名称】



【仕様】

外形寸法 : W44 × D96 × H32mm
 回線数 : 10回線
 マルチ数 : 2本/回線
 適合電線 : 単銅線、心線径0.4~0.9mm
 電線保持力 : 19.6N以上
 リリースボタン押し下げ力 : 14.7N以下
 絶縁抵抗 : 200MΩ以上 …DC250V
 耐電圧 : AC350VまたはDC500V

【内部接続】



【施工方法】

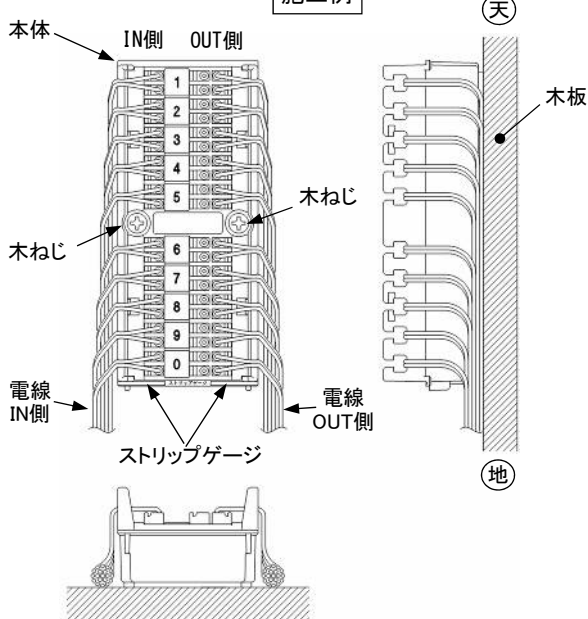
- (1) カバーと示名条片を取り外してください。
- (2) 木ねじ2本を取り出し、その木ねじで本体を下図のような取り付け方向にねじ止めしてください。別売りのマグネット2個を裏面に貼り付けて本体を鉄板に取り付けることもできます。
- (3) 電線の被覆を心線を傷付けないように14mmの長さむいてからリリースボタンの心線挿入穴に1本ずつ奥まで真っ直ぐに差し入れてください。14mmのストリップゲージが本体下部にありますのでご利用ください。

注意！ 曲がった心線は真っ直ぐに伸ばしてから差し入れてください。

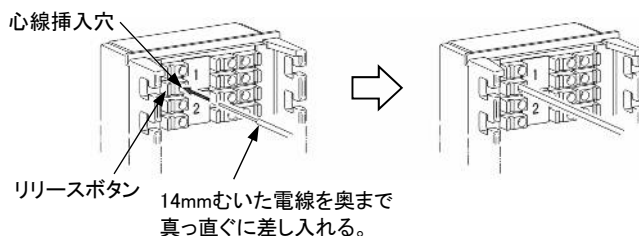
注意！ φ0.4、φ0.5の電線をご使用の場合は心線が曲がり易いのでご注意ください。リリースボタンを押すと挿入し易くなります。

- (4) 接続した電線を1回線単位に本体側面の溝に通して図のように整線してください。
- (5) 示名条片(必要に応じて回線名等を記入してください)を本体に差し込み、その後にカバーを取り付けてください。

施工例



電線の接続方法



電線の取り外し方法

